

CONTENTS

月刊 マスコミ市民
2025年 AUG No. 679

特集 ■ 戦後80年 日本は今

- 戦後80年 混乱する世界情勢に対応できない日本
95年以降のバッカラッシュで進んだ社会の右傾化 高橋 哲哉 2
- 時代にそぐわなくなった二大政党制を目指す政治
戦後80年、日本の平和維持に大きな役割を果たしてきた憲法9条 杉田 敦 14
- ヒロシマ・ナガサキ原爆投下から80年、国連憲章から80年
民主主義と平和主義の形成に着目して 植野妙実子 28
- 戦後80年 沖縄が問いかける戦争と平和
ゆがんだ日本の民主主義を映す「鏡」 河原 仁志 40
- 無言館 窪島誠一郎さんに聞く
絵を描くことにすがって生きた戦没画学生たち 窪島誠一郎 54
- 戦後80年をどのように共有していくのか
日本ジャーナリスト会議（J C J）の取り組みから 古川 英一 65

■ メディア時評185

- 排外主義・極右政党の勢力拡大を許すな
メディアは民主主義の原則に照らして批判を 高野 真光 72

■ 連載 ■ 放送を語る会 談話室188

- N H K・自立への道筋
シンポジウム「N H Kと放送メディアのこれから」に参加して 府川 朝次 74
- 拡散する精神／萎縮する表現（173）
憲法フェスティバルのレイシズム 前田 朗 76

【山椒のひとつぶ】

- 差別合戦 しんすご (辛淑玉) 78
- ◆ 編集手帖 80